



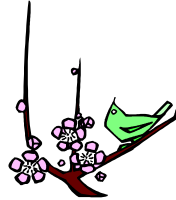
# 春日小だより

平成24年 3月 1日  
練馬区立春日小学校  
校長 菊岡 紀子  
学校通信 3月号

皆様に支えられて

校長 菊岡 紀子

例年になくこの冬は気温の低い日々が続きましたが、日ごしは確実に春めき、南校庭の紅梅も咲き始めました。草木などの生き物が春の準備を始めています。



今年度も最後のまとめの月となりました。この一年間、子供たちは意欲的に学習や学校の行事などに取り組み、確実に力を伸ばし、心身共に大きく成長しました。これも保護者の皆様のご理解・ご協力の賜と思っております。

また、全学年への読み聞かせや登下校時の見守り、放課後の居場所づくり等で保護者や地域の大勢の方々に支えていただきました。本校の子供たちは保護者や地域の皆様方の積極的なお力添えのもとで健やかに育っています。本校の教育へのご理解・ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

生きる」のご講演をいただきました。

平井信行さんからは、幼少期に気象予報士の夢を抱くようになったきっかけやそのために努力したこと、目標となる人がいたこと、NHKの気象予報士として放送されるには大勢の人の努力で成り立っていることや今、心掛けていることなどを1年生から6年生にまで分かるように分かりやすく丁寧なお話をいただきました。

講演後、子供たちからは「あきらめずに努力すれば、夢は叶う。」「夢を追いかけ、夢を叶えることがとても大切ということに改めて気付いた。」「自分も夢を叶えるために努力したい。」等の感想がありました。

また、保護者の皆様からも貴重な感想をお寄せいただき、ありがとうございました。

本校の子供たちにも夢や希望を抱き、夢や希望に向かって大きく成長してほしいと心から願っています。



6年生を送る会やお別れ会等の年度末の行事も進み、修了式、卒業式が近づいてまいりました。3月23日(金)には6年生の児童47名が第30回卒業生として本校を巣立っていきます。この春日小学校で友達と共に学び、共に過ごした日々は、これからの大きな財産となることでしょう。

現在、6年生の子供たちと会食をしています。そこで、小学校生活での思い出や将来の夢等を話してもらいますが、どの子もしっかりと自分の思いを語り、学校生活を楽しんでいる様子が分かります。会話の中で、春日小で学んだことに自信をもって中学校へ進学してほしいことを伝えています。

## 気象予報士をお迎えして

先日の道徳授業地区公開講座にはたくさんの方のご出席をいただきありがとうございました。



当日は「勤勉・努力・希望・勇気」をテーマに道徳授業地区公開講座を行いました。2時間目には各教室でテーマに基づいた道徳授業を行い、3時間目にNHK気象予報士の平井信行さんをお迎えして「夢をもって

## 職業体験から



今年も6年生が職業体験を行いました。近隣の商店街や幼稚園・保育園等で1日、大人の人達に仕事を教えてもらい、たくさんの事柄を学びました。

「保母さんの仕事で腰が痛くなった。毎日このような仕事をしているのかと思うと大変だなと思った。」「小さな子への声のかけ方が分からなかったけれど、先生に助けてもらい、声をかけて楽しく遊ぶことができた。」

「敬語を使っているつもりだったけれど、敬語の使い方を直された。言葉遣いが難しかった。」

「レジで立っている時のマナーについて注意を受けた。毎日大変だなと思った。」

「花屋さんとはとても寒くて大変だった。自分達で作った花束を売り物にしてくれて、嬉しかった。」

どの子供も熱心に取り組んだ様子が分かります。ご多用の中、ご協力ありがとうございました。

